

吉田よしのり

通信 第136号 2009年 盛夏号

新座市野寺2-8-48 (八石小学校となり)

電話 048-483-2777

FAX 048-483-2780

ホームページ <http://www.yoshiday.com>

メール saitama@yoshiday.com



【発行：民主党・無所属の会・県政へのご要望をお寄せ下さい！】

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(35才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市立新森小路小学校、西東京(旧保谷)市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部を卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。横浜、青森支店等にて資産管理、営業課にて勤務。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。
- 2007年4月、同選挙に23,062票、トップにて再選。無所属、民主党を中心とした会派「民主党・無所属の会」を結成。自民党に次ぎ20名を擁する第二会派の政策審議会長をつとめる。
- 趣味は、旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、野球観戦、登山、写真、お茶等。
好きな言葉は「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」「初心不可忘」



会派を代表して本会議質疑に立つ！

6月下旬から7月にかけて行われた定例県議会において会派を代表して本会議質疑を行いました。皆様から頂いたご意見を中心に、当日は、子育て支援策の拡充、保育所の整備や、行財政改革の一環としての指定出資法人改革、天下りの廃止など多くの課題を取り上げ、前向きな答弁も引き出すことが出来ました。

そのような中、教育問題についても取り上げ、学力テストの課題や県立学校の式典の在り方などについても質疑を行いました。とりわけ、県立学校において、卒業式や入学式などで国歌斉唱を行わず、起立もしない教員がいるという保護者の方からの苦情があり調査したところ、かなりの県立学校で同様の実態があったことから、今回、議会で取り

上げることといたしました。

私自身は学習指導要領で定められた最低限の指導は行い、率先垂範するべきだと考えています。ただ、もちろん憲法で定められた思想や良心の自由は守られるべきだと思いますが、同月の横浜地裁での判決や最高裁判決でも言われているように、「学校行事での起立斉唱は(中略)通常想定される儀礼的行為」であり、信念等を否定するものではないと考えています。

もちろんこれには賛否両論あるとは思いますが、新座市立の小中学校では100%出来ている事が、県立学校になると出来ないというのも非常に疑問です。ただ、知事の見解については、さらに色々ご意見

で判 会批 議が 知事

国歌斉唱時の不起立教員「やめるしかない」

上田清司知事は1日の県議会で、08年度の県立学校の卒業式で国歌斉唱時に起立しなかった教員について「式典のルールに従って模範を示さなければならぬ」とした上で、「日本の国旗が嫌いだ」と

か、国歌が嫌いだといふような教員はやめるしかないんじゃないか」と批判。議場は賛同する声や抗議する議員のやじに包まれた。

吉田芳朝(民主・無所属の会)の「起立しなかった校名を明らかに」

上田知事は議会後の取材に「卒業式にダメ

らかにすべきだ。解決への所見を伺う」との一般質問に答えた。

県の08年度の卒業式で国歌掲揚時に起立しなかった教員がいるのは10校。起立しなかった教員数は把握しておらず、処分を受けた教員はいないという。

上田知事は「卒業式は、(国旗掲揚、国歌斉唱に)耐えられないならやめればいいと素直に言ってみて」と話した。

上田知事「似顔」は1日、卒業式や入学式の国歌斉唱時に起立しない教員について「日本の国旗が嫌いだとか、国歌が嫌いだとか言うような教員は辞めるべきではないか。教育委員会のルールを守れないのは人々を率先垂範する力がないということ」

県議会で吉田芳朝氏(民主・無所属の会)の質問に答えた。県議会で、知事は記者団に「心の中までは分からないが、(国歌が嫌いだとか、国歌が嫌いだとか)を表現に出すことが良くない。式典のルールを守れないのは人々を率先垂範する力がないということ」



国歌斉唱で不起立「教員辞

2009/7/2
読売朝日新聞
北沢、各紙に
取り上げ

